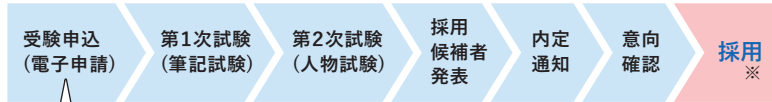


鳥取県職員採用総合案内 2025

●採用までのプロセス



5分で
申込完了!

※採用は原則として令和8年4月1日です

●受験案内の入手方法

ホームページから
ダウンロードする

- 鳥取県職員採用ホームページの「試験情報」
(<https://www.pref.tottori.lg.jp/301842.htm>)
にアクセスし、各試験のページからダウンロード。
※各試験の受験案内等配布開始日から掲載します。



配布場所で入手する

- 人事委員会事務局(県庁第2庁舎7階)
- 県庁本庁舎県民室
- 県内各庁舎、総合事務所(東部、中部、西部)
- 県外本部(東京、関西、名古屋) など

郵送により請求する

- 郵送または信書便での送付を希望する場合は、返信用封筒(角型2号封筒に住所、氏名を明記し、140円切手を貼ったもの)を同封して、人事委員会事務局へ請求してください。
※封筒の表に赤字で「〇〇(試験名)受験案内請求」と書いてください。

●お問い合わせ

鳥取県人事委員会事務局 任用課
〒680-8570
鳥取市東町一丁目271番地 県庁第2庁舎7階
Tel:0857-26-7552・7553 Fax:0857-26-8119
Mail:jinji@pref.tottori.lg.jp

＼各種SNSでも情報発信中!／



詳しくは、鳥取県職員採用ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/jinji/saiyou/> 鳥取県職員採用



あなたの一歩が
鳥取の一歩。
輝く未来を
ともに創ろう。



魅力いっぱいの鳥取県

鳥取県の 求める人材

POINT 1 公平・公正な職務遂行に使命感・誇り(志)・意欲を持って取り組む職員

POINT 2 円滑なコミュニケーションにより組織の内外で連携を図る職員

POINT 3 地域・組織の課題やその解決策について自ら進んで考え、行動する職員

POINT 4 地域を支える「人財」として成長し続ける職員

CONTENTS

求める人材、鳥取県の魅力	2
鳥取県の取組	4
鳥取県庁の組織と役割	5
鳥取県を支える様々な職種	6
民間企業等経験者採用・説明会・インターンシップ情報	12
若手職員の本音	13
研修・人材育成制度	14
鳥取県職員として働くこと	15
仕事と子育て等の両立支援制度	17
採用試験情報	18

鳥取砂丘

自然

大山

鳥取県の星空

県職員になって、もっと素敵な鳥取を描いてみませんか?

食

松葉ガニ

新甘泉

温泉

皆生温泉

三朝温泉 (冬の河原風呂)

文化

鳥取しゃんしゃん祭

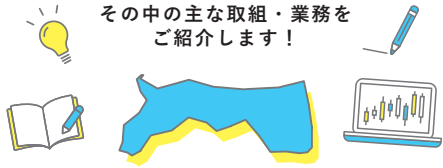
白壁土蔵群



こんな仕事もやっています！

鳥取県の取組

鳥取県の仕事と、その中の主な取組・業務をご紹介します！



▲森のようちえんの子どもの達

シン・子育て王国とっとり

子どもたちが伸び伸びと育ち、子育て世帯が安心して子育てできる環境を整えるために、ライフステージに応じた切れ目のない支援を行っています。

- 子どもや若者、子育て世帯等の意見を施策に反映
- 豊かな自然を生かした森のようちえん等自然保育の推進



▲香港からの観光客にお土産を渡してPR

国際観光・航空

インバウンド拡大に向けた事業者への支援や海外誘客の推進、国際路線の拡大に関する取組を行っています。

- アジア圏をはじめとした国際路線の拡大
- 国際定期便の利用促進を図るための支援



▲イベントでのブース出展の様子

食パラダイス鳥取県

鳥取県の豊かな食の魅力を磨き上げ、鳥取の食のすばらしさを実感していただくとともに、食による観光誘客を促進しています。

- 国内外に向けた「食パラダイス鳥取県」のPR
- 地産地消の推進及び県産品活用加工品等の開発支援



▲鳥取県立美術館の外観

鳥取県立美術館 ※事務職の仕事です。

2025年3月30日オープンの鳥取県立美術館の施設管理や情報発信、その他関連事業に関する事務を行っています。

- 美術館の整備・運営等の管理事務
- 誘客や一般利用者の利用促進に向けた取組み



▲ゲゲゲ忍での鳥取県PRステージ ©水木プロダクション

まんが王国とっとり

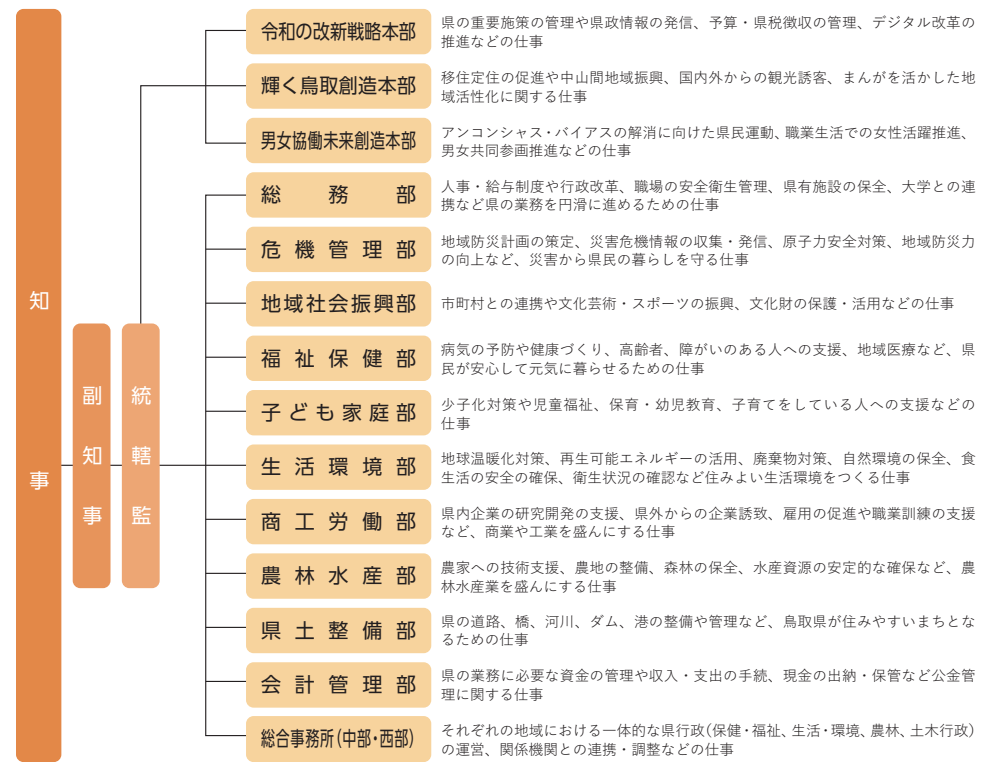
鳥取県は多数の漫画家を輩出しており、まんがに関する事業が盛んです。まんがを活用した元気な鳥取県づくりを目指し、様々な取組を進めています。

- 国内外に向けたまんが王国ととりのPR
- まんがに関するイベントの企画・運営

鳥取県庁の組織と役割

組織 (2025年4月)

●知事部局



●県議会

議 会 事務局: 県議会の本会議や委員会の運営、議員の議会活動全般を補佐する仕事

●公営企業

知 事 企業局: 発電所の管理や工業団地の分譲、企業へ工業用水を供給する仕事

病院事業管理者 病院局: 県立病院(中央病院、厚生病院)の管理・運営を行う仕事

●各種行政委員会

教育委員会 事務局: 子どもたちがより良い環境で教育が受けられるよう学校を支援するほか、県立学校の整備・管理、奨学金、生涯学習の推進に関する仕事

公安委員会 警察本部: 防犯や犯罪捜査、交通取締りのほか、運転免許証の交付など、県民の安心安全な生活を守るための仕事

労働委員会 選挙管理委員会 監査委員 人事委員会

収用委員会 内水面漁場管理委員会 鳥取海区漁業調整委員会



新規採用

眞本 祐輔 主事

県土整備部 河川港湾局 河川課

現在の業務内容

浸水被害を防ぐための水門操作を省力化するための装置導入や雨水を一時的に貯留するためのタンク設置に関する業務を担当しています。また、県内の海岸ゴミを回収・処理する団体等への補助金交付による支援を行っています。これらの業務は、浸水被害を未然に防ぐことによる県民の安全確保、海水浴などで利用される海岸の景観維持につながっています。

■仕事のやりがい

鳥取県出身で小さい頃から海岸清掃に参加していたのですが、現在はその清掃活動を補助金により支援する立場となっていることが感慨深いですし、より大きな力で地元へ貢献できていることにやりがいを感じます。

また、今携わっている業務は予算や費用などの額が大きいので扱う時にとても緊張感がありますが、その分無事に業務を終えられた時の達成感も大きいです。規模の大きい事業に携われるのは、県職員だからこそ魅力です。

■入居前後のギャップ

公務員というイメージから、堅くて真面目な職場だと思っていましたが、実際は上司や先輩に気軽に相談できたり、1年目でも気を遣い過ぎず過ごせたりという意味でラフな職場でした。ルールにとらわれずケースバイケースで対応することも多く、自由で応用が利く職場だと思います。

また、自由参加ですが意外と飲み会があるので、職員同士の仲が良くいつも和気あいあいとした雰囲気があります。研修や同じフロアで同期と関わることも多いので、繋がりを持って仕事の相談もしやすいです。

◎ある1日の仕事

- 午前
 - 国からの照会を市町村や事務所に振り分ける作業
 - 支払いや予算流用などの会計処理
- 午後
 - 担当業務に関する業者と打合わせのため出張、契約に関する事務



民間経験者

瀬戸川 直子 係長

農林水産部 市場開拓局 販路拡大・輸出促進課

経歴
H31～ 交流人口拡大本部 観光交流局 観光戦略課
R5～ 地域づくり推進部 スポーツ振興局 ねりんピック・関西ワールド マスターズゲームス推進課
R6～ 現所属

現在の業務内容

県産品の販路開拓支援を担当しています。補助金の交付や商談会・セミナーの開催、大型展示会への鳥取県ブース出展、百貨店バイヤーやレストランシェフへの産地紹介、視察同行などを行っています。

■県職員として働くことの魅力

県外の民間企業からのUターン転職で入りましたが、県職員の魅力は、幅広い分野の業務に携われること、どんな仕事でも「地元のため」というやりがいを感じられること、そして一緒に働く職員が皆、鳥取が好きな良い人達ということです。部署によりますが、県外・国外出張で、色々な場所に行くチャンスもあります。また、1時間単位で取得できる有給休暇制度や5日間の夏季休暇、ノー残業デーもあるので、プライベートの充実も図りやすい仕事との両立ができる環境です。

■印象に残っている出来事

コロナ禍では全庁が団結してあらゆる対応を行ったことが印象的でしたが、観光戦略課でも全国に先駆けて県内観光施策を実施しました。県民皆で地元を盛り上げていきたいとの想いで命名した「#WeLove鳥取(山陰)キャンペーン」では、宿泊・観光料金の県民割引や観光地のSNS投稿で、観光事業者支援と県民による観光PRもでき「鳥取県民皆でコロナを乗り越えよう！」という想いが一つとなった取組だったように思います。

◎ある1週間の主な業務

- 月曜 ●出張(農水産物生産地への視察同行)
- 火曜 ●出張(物産協会と打合せ)、補助金業務
- 水曜 ●WEB商談会へ出席
- 木曜 ●出張(展示会説明会)、委託業者との打合せ
- 金曜 ●午前：展示会出展の調整業務等
●午後：有給休暇取得



北尾 彩夏 土木技師

県土整備部 技術企画課

経歴
H31～ 西部総合事務所 米子県土整備局 道路都市課
R3～ 県土整備部 鳥取県土整備事務所 計画調査課
R6～ 現所属

現在の業務内容

建設分野の担い手確保のための魅力発信や、学生や民間就労者の技術力向上、県土木職の技術者の研修業務を担当しています。小学生に建設・土木に興味を持ってもらうために、現場見学会なども行っています。

■県職員として働くことの魅力

国と比べると地域の人々に密着した仕事に、市町村と比べると規模の大きな仕事に携わることができるというのが県の魅力だと思います。また、女性技師としては内業と外業のバランスがちょうどよいと感じており、事務的な仕事もあれば、現場に出て業者の方と協議をすることもあります。力仕事はほとんどないので、女性も働きやすい職場です。自分が携わっている道路や河川の工事が進んでいく様子を見ると嬉しですし、達成感も感じます。

■県職員を目指す方へのメッセージ

県の土木職は、道路、河川、港湾、砂防などさまざまな分野に携わる仕事で、知識や経験もちろん大切ですが、入ってからでもきちんと学べるよう土木職独自の研修も行っているため、土木を専攻していない方も安心して目指してほしいです。土木職に関わらず、社会人として、たくさんの人と触れ合えることができることやコミュニケーションがきちんと図れることはとても大切です。何事にも積極的に意欲を持って取り組める、元気な人を待っています!



民間経験者

村上 弘明 係長

県土整備部 八頭県土整備事務所 河川砂防課

経歴
H26～ 中部総合事務所 県土整備局 河川砂防課
H29～ 鳥取県土整備事務所 河川砂防課
H31～ 県土整備部 技術企画課 都市計画室
R4～ 現所属

現在の業務内容

土石流などの土砂災害を防ぐための砂防工事や、民家等に面した崖の崩落を防ぐための急傾斜工事を主に担当しています。他にも、災害が発生した場合には、緊急的な工事の対応を行うこともあります。また、今年度からは係長に昇進したため、予算管理業務も新たに増え、部下の育成にも力を入れています。

■県職員ならではの仕事のやりがい

私は県庁に入庁する前は土木系の民間企業で働いていました。当時は、既成の図面通りに黙々と工事をするだけで、なぜそのような構造にするのかなど考えたこともありませんでした。しかし、県庁ではどういう目的、考えでその工事を行うかを把握したうえで、図面の作成から工事の施工、そして完成まですべてに関わって作り上げることができるため、非常にやりがいを感じています。市町村に比べてより大きなスケールで工事に携われるというのも県職員の魅力のひとつです。



■印象に残っている出来事

入庁1年目の時に担当した急傾斜工事は完成まで立ち会うことができたため、非常に印象に残っています。地元の方から感謝の言葉をいただいたことも覚えていますが、

他にも、急傾斜工事の実施に納得しただけでなかった住民の方に、何度も直接お会いして根気強くお話をすることで最終的に納得いただいたことも印象に残っています。自分の働きかけにより思いが相手方に伝わって工事が進んでいくのは嬉しく思いますし、得られる達成感も大きいです。





農業
新規採用
長谷川 美雛 改良普及員
中部総合事務所 農林局 倉吉農業改良普及所

現在の業務内容
果樹分野の改良普及員として、鳥取県の特産である「梨」をメインに担当しています。高品質、多収化や害虫被害の軽減などに向けた技術指導のほか、産地振興や新しく農業を始めた方へのサポートなどを行っています。

仕事のやりがい
果樹園に出向き、農家の方の顔を見ながら話をすることが普段の業務です。困りごとに対して一緒に目線になって考えることで直接サポートができ、解決できるときに「ありがとう」と言ってもらえることにやりがいを感じ、自分の原動力になっています。



総合化学「環境衛生」
牧野 智行 係長 (H24年度採用)
生活環境部 環境立県推進課

現在の業務内容
環境に関する計画や審査の業務を行っています。インフラ整備などの大規模な事業について環境への影響が配慮されているかの確認や、県の環境への取組みに対して専門家からご意見を伺う会議の運営などを行っています。

仕事をするうえで心がけていること
仕事上、様々な県民の方とやりとりすることがありますが、専門的な内容や法律などの説明が必要な場合もあるため、できるだけわかりやすい言葉で丁寧に話し、相談された方に少しでも納得してもらえるように日々心がけています。



保健師
榎原 海優 保健師 (H29年度採用)
西部総合事務所 米子保健所 健康支援総務課

現在の業務内容
主にがん対策や受動喫煙対策、地域・職域連携などの業務を担当しています。具体的には、関係機関との調整や会議を開催し、健康づくりに関する取組み・課題等について協議をしたり、受動喫煙防止に関する周知等を行っています。

今までの仕事でうれしかったこと
精神保健の担当をしていたときに、心の健康に関する相談対応や精神疾患をもつ住民の方の訪問などをさせていただき、関係性を築いていくうちに段々と心を開いてもらえたり、笑顔が増えて元気になっていられる姿を見たりすると嬉しい気持ちになりましたし、やりがいにも繋がりました。



建築
新規採用
渡下 宗太郎 建築技師
西部総合事務所 環境建築局 建築住宅課

現在の業務内容
建築工事(新営、改修)の発注から完成引渡しまでの営繕業務を担当しています。ほとんどが県有施設を利用しながらの工事となるため、工事関係者及び施設管理者と綿密な打合せを行い、円滑な進行となるように調整を図ります。

仕事のやりがい
制限が多く進行が難しい工事や施工する上で工法、材料に変更が生じる工事では各機関との調整が難しい反面、完了時には大きな達成感を得ることができます。日々の業務の成果が建築物として残る点は営繕担当特有的醍醐味と言えます。



社会福祉
松田 治 児童福祉司 (H29年度採用)
子ども家庭部 福祉相談センター 児童相談課

現在の業務内容
児童に関する様々な問題(児童虐待、保護者の病気、不登校、非行等)について、児童、保護者、関係者等からの相談に対し、相談内容を踏まえて、必要な調査や対応に関する助言、指導、情報提供等を行っています。

県職員を目指す方へのメッセージ
福祉職は大変なイメージがあるかもしれませんが、研修やサポート体制が整っていて、何より優しく頼りになる上司、先輩職員がたくさんいるので、安心して働くことができます。ぜひ一緒に働きましょう。



薬剤師「公衆衛生」
丸山 慶子 課長補佐 (H15年度採用)
中部総合事務所 倉吉保健所 生活安全課

主な業務内容
食品衛生に関する業務を担当しており、飲食店や食品製造に係る許認可事務・指導や食中毒発生時の調査等を行っています。以前には、薬局や医薬品販売に係る許認可事務や医療機関等での医薬品の管理に関する指導など薬事関係の業務も担当しました。

県職員として働くことの魅力
行政で働く薬剤師には、食品衛生だけでなく薬事や感染症対策などの様々な分野の業務があります。また、保健所での窓口対応や施設調査など県民や事業者と直接対面する業務のほかにも、本庁で県の施策に携わる業務や研究所での検査・研究業務等、異動によって多種多様な業務に携わる機会があります。



農業土木
石田 敬 農林技師 (H27年度採用)
農林水産部 東部農林事務所 地域整備課

現在の業務内容
老朽化や社会構造の変化により、通水機能に支障を来している農業用の管路やポンプ場の更新整備を担当しています。農業に欠かすことのできない「水」を各農地に送り届ける重要な仕事であり、工事の発注及び監督を主として様々な業務を行っています。

仕事をするうえで心がけていること
農地や水路、ため池などを整備するにあたり、公共事業として必要な基準や経済性を確保しつつ、実際に使用される方の要望が反映される整備になるよう、現場をしっかりと見て、現場の声を丁寧に聞くことを心がけています。



総合化学「食品衛生」
大森 可奈子 衛生技師 (R5年度採用)
西部総合事務所 米子保健所 生活安全課

現在の業務内容
みなさんが安心安全な食生活を送れるように、食品衛生に関する業務をしています。日々の業務では、飲食店などの営業許可に関することや、食品工場・給食施設の監視、指導、衛生教育などを行っています。

県職員として働くことの魅力
職場内で幅広い人間関係を築けるところで、同期職員だけでなく県庁全体で100人以上いるので、若手職員主体の活動などを通して様々な職種の人と繋がることができます。また、異動が定期的にあるため、新たな人との出会いから様々な知識を得ることができます。



畜産



新規採用

中 美博 改良普及員
西部総合事務所 農林局 西部農業改良普及所

現在の業務内容
改良普及員として、畜産農家に対して技術指導や経営指導等の業務を行っています。農家の経営をより良くしていくように、自給飼料の収量増加や牛の生産性を向上させるなど様々な取り組みを行っています。

鳥取県職員を志望した理由
私は県外出身で鳥取に来たことはありませんでしたが、畜産の盛んな鳥取県であれば、大学で学んでいた畜産とこれからも関わっていけると思いました。農家の方と直接関わることができ、普及以外にも研究にも携わることができる県職員を志望しました。

電気



瀬戸 邦彦 課長補佐 (H13年度採用)
地域社会振興部 文化政策課

現在の業務内容
文化施設の施設整備を担当しています。県民の皆様へ文化施設を安心・安全にご利用いただくために、ホールの照明・音響・機構やその他建物設備等について改修計画を作成し、それに基づく工事の設計・発注・監督業務を行っています。

県職員として働くことの魅力
自分が整備に携わった設備が、人の目に触れ、利用され、喜んでいただけるのを見たときはとても誇らしい気持ちになります。電気職が携わる仕事は、「人の印象に残る仕事」として、とてもやりがいがあると思います。

保育士★



尾下 晃洋 保育士 (H25年度採用)
子ども家庭部 皆成学園 養護課

現在の業務内容
県立皆成学園は福祉型障がい児入所施設で、個人の特性に応じて作成した個別支援計画書に基づいた支援や生活の援助をしています。また、皆成学園には児童が役員を担当する子ども自治会があり、その支援担当として入所児童のやりたい行事や生活の困りごとを聞き、実現や解決に向けて取り組んでいます。

県職員を目指す方へのメッセージ
生活支援の他にも買い物等の社会生活に必要な支援や、交流行事の実施といった様々な業務があります。その中で支援を行う職員それぞれが得意なことを発揮できる機会が沢山あります。是非一緒に働きましょう。

林業



新規採用

竹田 真子 農林技師
農林水産部 森林・林業振興局 森林づくり推進課

現在の業務内容
林業で用いられるスギ、ヒノキ、マツ類の県営採種圃の維持管理等に関わる業務に携わっています。採れる種子は県内の苗木生産に直結するため、適切な管理ができるように業者の方と調整を行います。

鳥取県職員を志望した理由
幼少期から植物に興味があったので、大学では樹木生理学を専攻していました。研究の中で実験用苗木の育成や、県内の生産現場への見学を通じて、鳥取県の苗木生産や林業で実際どのように活用されるのか広く学びたいといった思いがあり林業職を志望しました。

機械



山下 祐典 機械技師 (H28年度採用)
病院局 中央病院事務局 総務課

現在の業務内容
病院内の機械設備(空調設備・給排水衛生設備)の保全業務、突発的なトラブル対応等を行い安全かつ快適な環境の維持を行っています。また、病院のエネルギー使用状況を分析し省エネの推進を行っています。

県職員を目指す方へのメッセージ
機械技師は県職員の中でも少人数の職種であるため、個人に高いレベルの専門知識や判断力が求められますが、自分の思いが実現しやすい職種です。ぜひ、安心・安全・快適な施設整備を目指し私たちと一緒に仕事をしましょう。

管理栄養士★



錦見 瑠美 管理栄養主任 (H17年度採用)
福祉保健部 健康医療局 健康政策課

現在の業務内容
県民の生活習慣病予防や健康づくりを栄養・食生活の面から支援する仕事です。栄養調査を行い食習慣や栄養摂取の現状から課題を見つけます。野菜摂取や減塩など健康的な食生活が実践できる食環境づくりや栄養改善活動の支援を行います。

仕事をするうえで心がけていること
業務の意義がきちんと説明できるような根拠となる法令や科学的な根拠を確認するよう心がけています。一緒に仕事をする人々とのコミュニケーションや笑顔が欠かせないことも大切にしています。

司書★



中本 翼 司書 (H28年度採用)
鳥取県立鳥取西高等学校 図書館

現在の業務内容
県立高校で学校図書館の運営全般を担当しています。例えば本の購入や管理、貸出・返却手続き、資料相談への対応、図書館HPの管理、特集棚の設置、図書委員会活動のサポート、授業支援など多様な業務があります。

県職員として働くことの魅力
私は現在、育児部分休業を取得しながら勤務をしています。仕事のやりくりは大変ですが、司書として業務にもしっかりと取り組み経験を積みながら、子育てや家庭と両立できる充実した福利厚生は県職員の大きな魅力です。

水産



徳安 理敬 研究員 (H29年度採用)
農林水産部 栽培漁業センター

現在の業務内容
県内で盛んに養殖されているサケ・マス類の試験研究、漁業者が育てているマジ・マサバ・ムラサキウニの養殖サポート、フサイワズタ・スジアオノリ等藻類の試験研究、魚病診断のサポートなどを行っています。

仕事のやりがい
鳥取県は全国の中でもサケ・マス類の養殖生産量が多い県の1つであり、そうした大きな産業を支える研究に携わることができることや、積極的に現場に出かけ、現場の声を聞き、現場の方々のためになる研究を行えることです。

民間企業等経験者採用 >>

鳥取県では、民間企業等での勤務経験で得られた多様な経験、知識を県行政に活かし、即戦力として活躍していただける方の採用も行っています。

民間企業等経験者の声



生田 智哉 係長
(H29年度採用)
商工労働部 通商物流課

プラント
建設会社
から転職

■現在の業務内容

港に寄港しているコンテナ船やフェリーの利用促進を図るために、荷主や物流事業者向けに港をPRする業務を行っています。境港周辺の企業を訪問して、貨物動向の聞き取りを行ったり、首都圏や関西で開催される物流展示会へ境港PRブースの出展を行ったりしています。

■前職の経験が業務で活かされた場面

前職では海外の方々と一緒に働く機会が多く、相手の国の文化・価値観などを尊重しながら仕事をしていました。今の仕事でも、韓国など海外の方々と一緒に仕事をする機会が多くあるので、相手の国の文化を尊重し、仕事を円滑に進められているところは、前職の経験を活かしていると思います。

■県職員になってよかったと思うこと

港のPR業務の関係で、様々な業界の方と出会えることがすごく面白いです。また、県民の皆さまの生活向上に繋げるために検討した自分のアイデアを実現できるところは、県職員の大きな魅力だと思います。また、前職では海外にすることが多く、家族との時間を作るのが難しい環境でしたが、県庁に入ってから、家族との時間を多く持つことができ、子どもの成長を見守れるようになったのは良かったなと思っています。

詳しくはWebでチェック!



動画も公開中→

鳥取県職員の仕事をもっと詳しく知りたいあなたへ!

県職員の仕事の内容や魅力について、説明会やインターンシップをはじめ、様々な場面を通じてご紹介しています!気軽に参加いただけるプログラムもたくさん用意しています!多くの皆さまのご参加をお待ちしています!

○仕事説明会 (例年、夏と冬に開催)

実際に働いている職員から、具体的な仕事の内容や魅力を聞くことができます。

○インターンシップ (例年、夏に開催)

本庁や地方機関で就業体験を行う県庁インターンシップを実施しています。

○合同説明会や個別大学での説明会への参加 (随時開催)

県内外会場やオンライン等で開催される各種説明会にも参加しています。

各説明会の開催情報について

各説明会の開催情報については、随時、ホームページ、SNS、メルマガでお知らせします。



回答数
103人

若手職員の本音

採用1~3年目の若手職員にアンケートを実施しました!

※%は「そう思う」「まあそう思う」の割合です。

Q1 現在の仕事に
やりがいを感じていますか?

81%

- 仕事を通して日々成長できていると思う。
- 現在の仕事は、県民の「こういうことをやりたい!」を聞き、それに応えることができる。
- 自分が担当した仕事により地元のかたの安全を守ることができる。
- 大変な時期もあるが、上司や課の人達と協力して乗り越えるのも楽しさの一つだと思う。

Q2 上司・先輩・同僚に
相談しやすい職場
だと思いますか?

91%

- 上司や先輩が積極的に業務の進捗確認や雑談をしてくださるため、話しやすい環境だと感じる。
- 課全体が明るく、コミュニケーションをとりやすい雰囲気。
- 些細なことからも重要なことまで親身になって相談に乗ってくれる。
- メンター制度があるので、何か困りごとがあった時に気軽に先輩に相談しやすい。

Q3 ワークライフバランスが
実現できていると
思いますか?

82%

- 概ね定時で帰宅することができ、有給休暇制度や夏季休暇を利用して休日には県外に出かけることも多い。
- 周りの皆さんも休暇を取っており、全体的にリフレッシュ出来ている。
- 家での時間・睡眠時間も十分に確保しながら業務に当たることができている。

Q4 職場は仕事しやすい
環境・雰囲気だと
思いますか?

83%

- 面談等で所属長に伝えた内容が、迅速に職場環境に反映される。
- 現在の部署は静かで落ち着いて仕事ができる。
- 風通しがよく、他課の職員とも気兼ねなく話ができる。
- 基本的に自分の進め方で仕事をさせてもらえる。

Q5 休暇を取りやすい
環境だと思いますか?

90%

- 誰かが休んでも助け合える雰囲気や体制が構築されている。
- 上司の呼びかけにより夏季休暇は所属のほぼ全員が使い切っている。
- 有給休暇を1時間単位で取得できるため、体調不良や急な用事の時に休みやすい。
- “推し活”で有給休暇をよく取得するが、ネガティブなことは何も言われたことがない。

Q6 鳥取県職員になって
よかったと思いますか?

87%

- 生まれ育った大好きな鳥取県の職員として、県の振興に携わることができて嬉しい。
- 鳥取県の情報が入ってきやすく、より鳥取の魅力を感じることができるようになった。
- 鳥取県のために様々な側面からアプローチして業務に取り組める。
- 上司・先輩・同期・後輩を問わず、人脈に恵まれている。

Q7 県職員になってみて
イメージと違って
いたことはありますか?

- お堅いイメージだったが、意外とフランクで気さくな人が多かった。
- 事務仕事だけでなく、意外と現場に出向いたり、出張したりすることが多い。
- 柔軟に自分たちのアイデアで仕事をする・仕事を生み出すということも多い。
- やりたいと言えばいろんなことをやらせてもらえる。
- オンとオフがしっかりしている。仕事とプライベートの両方を充実させている人が多いと思う。
- 服装は厳しくなく、各々の働きやすい服装で勤務している。

Q8 仕事をするうえで
心がけていること

- 県民の声に耳を傾けて寄り添った気持ちで業務を行うこと。
- 上司、同僚への報連相を徹底すること。
- 根拠を持って仕事すること。
- 深く考えすぎないこと。(落ち込むと仕事のスピードが落ちるため)
- どんな業務でも初めてのものは積極的に参加し、取り組む。
- 分からないことはまず自分で調べてみて、それでも分からなければ放置せず周りの人に聞く。
- 業務時間内外問わず、積極的に会話をする。コミュニケーション第一。
- 私生活も重要なので「休むときには休む!」と意識している。

Q9 県職員を目指す方への
メッセージ

- 鳥取県の魅力を発信できたり、他県に先駆けたり取り組みに携われたりなど、鳥取県が好きにならなくても良い職場だと思います。
- 県外出身で、初めて住む土地で住民の方のために働く立場になったことに不安もありましたが、非常に温かく迎え入れてもらえました。
- 県職員は幅広い分野の仕事に携わることができるので、働きながら目標を見つけていくことができます。自分自身も鳥取県も成長させていきたいという方を待っています!
- 夏には「鳥取ちゃんしゃん祭」に県庁連で参加することができます。県職員になって、一緒に鳥取を楽しみましょう!

研修・人材育成制度

●新規採用職員研修

採用1年目には、鳥取県職員としての役割、必要となる知識や能力を段階的に学んでいきます。

4月 基礎研修 (7日間)	6月 体験研修I (1日)	10月 フォロー研修 (2日間)	随時 体験研修II (2日間)
県職員として必要な基礎的な知識・能力などを習得します。	県内視察、施設見学などを行います。	職場での実務経験を踏まえたフォローアップを行います。	生産現場、民間企業、福祉施設等で職場体験研修を行います。

●基礎研修(指名研修)

「職位に応じた基礎づくり」を目的に、採用・昇任のタイミングや経験年数に応じて指名された職員全員が受講する研修です。新規採用職員や、採用2年目、3年目、5年目職員への研修のほか、各役職の新任研修、昇任前のステップアップ研修などがあります。

●自己啓発支援研修(選択研修)

自らの知識や能力を向上させるための職員の自発的な学習意欲に応じて受講できる研修です。語学や手話の講座のほか、eラーニングによる地方自治制度等の講座もあります。

●能力開発・向上研修(選択研修)

職務を遂行する上で必要となる知識や能力を習得する研修です。課題解決・政策形成能力、コミュニケーション能力、マネジメント能力、法務能力など、職員の能力向上のために様々な研修を用意しています。

●専門機関等での研修

配属先や各職種に必要な業務に関する知識や能力を習得するため、庁外の専門機関や団体等が実施する研修等にも、積極的に参加することができます。

職場でのサポート

それぞれの配属先で、新規採用職員一人一人に先輩職員が新採OJT担当者・新採サポーターの2名体制で付き、実務を通じた指導・日常生活やメンタル面のサポートを行います。もちろん職場全体でバックアップするので、安心して業務に取り組むことができます。



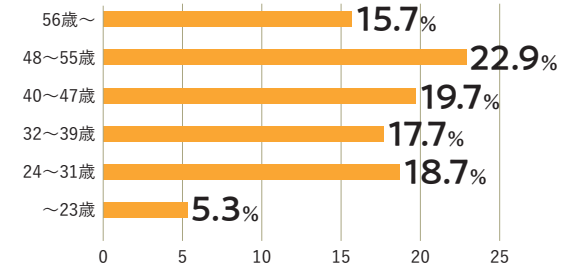
鳥取県ではたらく職員について

職員数

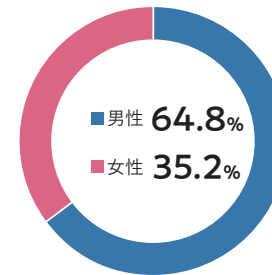
2,944人

(令和6年4月1日現在：一般行政部門の職員)

年齢別構成比 (令和6年4月1日現在：全職員)

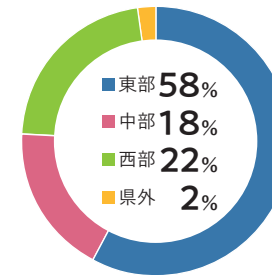


職員の男女比率



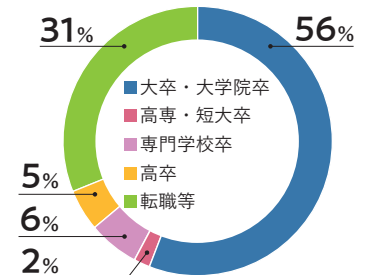
(令和6年4月1日現在：知事部局)

職員の勤務先(配属先)



(令和6年4月1日現在：知事部局)

令和6年度新規採用職員の経歴



(試験の種類とは関係ありません。)

勤務時間・休日について

勤務時間 8:30～17:15(休憩時間60分)

休日 土・日・祝日・年末年始(12/29～1/3)

休暇について

年次有給休暇
年間20日
(採用1年目は15日)

夏季休暇(有給)
6月～9月の間で
5日間

- その他の休暇制度
- 結婚休暇
 - 介護休暇
 - ボランティア活動休暇
 - 生理休暇
 - 病気休暇 など

1ヵ月あたりの時間外・休日勤務の状況

平均 13.7 時間/月
(令和5年度：知事部局)

年次有給休暇の取得状況

平均 13.9 日/年
(令和5年：知事部局)

給料や手当について知りたい!

基本給 ※原則、1年に1回昇給があります。

区分		初任給	2年目	3年目
行政職	大学卒業程度	225,900円	231,400円	236,800円
	短大卒業程度	210,900円	218,700円	225,900円
	高校卒業程度	194,800円	203,000円	210,900円

※初任給は、令和7年4月1日採用時の給料（基本給）月額
（職種、配属先により、これより高い場合があります。職務経験のある人は、その経歴に応じて加算されます。）
※2、3年目の額は、それぞれ勤務成績が標準の場合の昇給後の額

諸手当 ※主なもの。額は月額。

通勤手当

区分	最高支給額
自家用車利用者	53,100円
公共交通機関	150,000円

※距離、運賃に応じて支給
※公共交通機関の通勤手当は、150,000円の範囲内で特急料金及び高速自動車等の特別料金も全額支給されます。

特殊勤務手当 著しく困難、危険といった特殊な勤務に従事した時

住居手当 12,000円を超える家賃の額に応じて、最高27,000円

扶養手当 子、父母等を扶養している職員に支給

地域手当 物価が高い東京、大阪等の地域に在勤する職員等に支給

時間外手当 正規の勤務時間外に勤務を命じられた時

期末・勤勉手当（ボーナス） 基本給の4.35月分が、6月期と12月期に分けて支給されます。（令和6年度実績）

異動、昇進について気になる!

- 職種により異なりますが、入庁した最初のうちは、概ね2～3年程度のサイクルで異動し、多様な業務を経験します。その後は、培った業務経験や知識が十分に発揮される人事配置・登用が行われます。
- また、本人の意欲を重視する仕組み（業務チャレンジ支援制度等）や、本人の意向や家庭事情等を考慮した配置も行われます。
- ほかにも、県の組織以外の職場にもチャレンジすることができます。（省庁、民間団体への派遣等）
- 基本的な昇任のパターンは次のとおりです。



仕事と子育て等の両立支援制度も充実!

子育て等のための休暇制度	妊娠中	出産	育児、子育て中
<ul style="list-style-type: none"> ●妊娠起因障害休暇※ 有給:2週間以内 ●妊産婦保健指導・健康診査休暇※ 有給:妊娠期間等に応じて定める回数の範囲内 ●妊婦通勤緩和休暇※ 有給:勤務の始め又は終わりの1日1時間以内 ●妊婦休息・捕食休暇※ 有給:適宜 	<ul style="list-style-type: none"> ●産前・産後休暇※ 有給:産前8週間(多胎妊娠の場合は14週間)から産後8週間 ●育児参加休暇※ 有給:妻の産前・産後1年の期間に、出産に係る子又はその子以外の子(小学校就学前)の養育をする場合で5日以内 ●妻の出産休暇※ 有給:3日以内 	<ul style="list-style-type: none"> ●育児時間※ 有給:子が1歳6ヶ月に達するまで、1日2回各45分以内 ●育児休業※ 無給:子が3歳に達するまで ●育児短時間勤務※ 一部減額:子が小学校就学の始期に達するまで ●子の看護休暇※ 有給:子が中学校(最長高校)を卒業するまで、子1人につき5日以内(上限10日) 	<ul style="list-style-type: none"> ●部分休業※ 一部減額:子が小学校就学の始期に達するまで、1日2時間以内 ●子育て部分休業※ 一部減額:子が小学校1～3年生で、1日2時間以内

共済組合や
互助会からの
給付金

出産祝金 30,000円
出産費 530,000円
(子1人あたり)

育児休業手当金 標準報酬日額×50/100
育児休業支援金 5,000円/月
(開始から180日までは67/100)

※育児休業の対象となっている子の1歳(最長2歳)の誕生日の前日まで

ほかにもこんな制度・取組みがあります!

イクボス・ファミボスの取組み

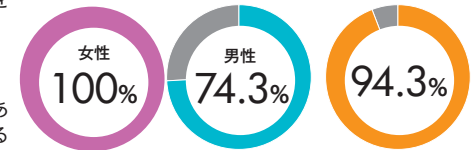
職員が働きやすい職場環境づくりや子育て・介護を支援する制度の活用を、管理職が応援する取組み

フレックスタイム制

育児や介護など生活パターンに合わせて、1週間あたり38時間45分となるよう勤務時間を選択できる制度

育児休業取得率

男性職員の配偶者の
出産休暇等取得率



(令和5年度:知事部局等)

育児休業を取得した職員の声

育児休業を振り返って

1月末に息子(第1子)が生まれ、2月1日から5か月間育児休業を取得しました。妻の妊娠を上司や同僚に報告した時、一緒になって喜んでくださったのが嬉しかったです。

育児休業期間は、夢のような貴重な時間でした。子育てへの自信やスキルを身につけることができ、育児の大変さを実感することで家庭内での助け合いや妻との協力体制ができました。

復帰時の職場のサポート体制は?

残業や休日出勤が発生しないよう業務分担を見直すなど、職場全体で業務のサポートをしていただきました。休日出張がある部署でしたが、頻度を減らすなど配慮していただき、安心して業務に復帰することができました。

子育てをするなら鳥取県!

鳥取県庁ではイクボスの取組みを通じて所属長も育児を後押ししてくださることや、周りに育児休業を取った先輩職員が大勢いることもあり、育児休業を取りやすい環境が整っています。また、自然豊かで病院や遊ぶ施設も利用しやすい鳥取県は、のびのびと子育てをするのにぴったりです!



田中 直樹 係長

地域社会振興部 文化政策課
(平成19年度採用)

利用した
子育て支援制度
※一般的な制度も含む

- 育児休業(5か月間)
- 子の看護休暇
- フレックスタイム制
- 在宅勤務

採用試験情報

令和7年度の主な変更点

①保育士の試験日程を変更

従来9月下旬に第1次試験を実施してきましたが、6月に実施します。

②大卒程度 総合化学（食品衛生コース）の資格要件の拡充

従来の資格要件に加え、その他薬剤師、獣医師等法令に規定されているものいずれかに該当する方（例：大学等で薬学、農芸化学等所定の課程を修めて卒業した方）についても受験いただけます。

③障がい者対象の試験に土木職を創設

従来事務職を実施してきましたが、土木職を追加します。

④大卒程度 土木（早期枠）に農業土木職を追加

「土木（早期枠）」も通常枠と同様、「土木職」又は「農業土木職」での採用となります。「農業土木」を志望される方も、早期枠を受験いただけます。

令和7年度採用試験 実施計画

※この実施計画は変更される場合があります。詳細はそれぞれの受験案内、職員採用ホームページでご確認ください。

試験の種類/職種(コース)	年齢要件等 ※1	申込 受付期間	第1次試験(筆記試験)		第2次試験(人物試験)		試験種目								
			試験日/ 会場	合格者 発表	試験日/ 会場	採用 候補者 発表	第1次試験				第2次試験				
							基礎 能力	教養	専門	その他	論文 ※4	作文 ※4	集団 討論	個別 面接	
大学卒業程度 事務	キャリア総合コース	3/3(月)~4/4(金)	5/11(日) 鳥取市 米子市 東京都 大阪府	5/21(水)	6月上旬~中旬 鳥取市	6月中旬	● SPI3				● アビリティシート			●	●
	総合分野コース	H2.4.2~H16.4.1生	6/15(日) 鳥取市 米子市 東京都 大阪府	6/27(金)	7月中旬~下旬 鳥取市	8月上旬					● エントリーシート			●	●
	一般コース	3/3(月)~5/15(木)	鳥取市 米子市 東京都 大阪府					●	●		●			●	●
技術・専門職	早期枠(土木)	S60.4.2~H16.4.1生	3/3(月)~4/4(金) 鳥取市 米子市 東京都 大阪府	5/21(水)	6月上旬~中旬 鳥取市	6月中旬					●			●	●
	通常枠※2	※加えて、一部職種は、H16.4.2以降生で短期大学、高等専門学校卒(見込み者)(※3)	3/3(月)~5/15(木) 鳥取市 米子市 東京都 大阪府	6/15(日)	7月中旬~下旬 鳥取市	8月上旬					●			●	●
短大卒業程度	保育士	H2.4.2以降生	3/3(月)~5/15(木) 鳥取市 米子市 東京都 大阪府	6/15(日)	6/27(金)	7月中旬~下旬 鳥取市	8月上旬				●			●	●
	その他※2	H2.4.2以降生	7/25(金)~8/25(月) 鳥取市 米子市	9/28(日)	10月上旬	10月下旬	10月下旬				●			●	●
高校卒業程度※2	H16.4.2~H20.4.1生										●			●	●
民間企業等経験者対象※2	S41.4.2以降生	8/8(金)~9/26(金)	10/19(日) 鳥取市 米子市 東京都 大阪府	11月上旬	11月下旬	12月上旬	●				● アビリティシート				●
障がい者対象・高校卒業程度	事務 土木	S61.4.2~H20.4.1生	8/25(月)~9/16(火) 鳥取市 米子市	11/2(日)	11月下旬	12月中旬					●			●	●

※1 職種によっては、年齢要件が異なるものや、特定の資格・免許などを必要とするものがあります。
 ※2 募集職種は決定次第、職員採用ホームページ等でお知らせします。
 ※3 詳細は、受験案内をご覧ください。
 ※4 論文・作文試験は第1次試験日に実施し、評価等は障がい者対象試験については第1次試験で、その他の試験については第2次試験で行います。
 ※5 試験職種が事務職の場合は、専門試験はありません。

過去の試験実施状況 ※追加募集による試験は含めていません

試験の種類	職種・コース	令和6年度		令和5年度		令和4年度					
		受験者数	採用候補者数	受験者数	採用候補者数	受験者数	採用候補者数				
大学卒業程度	事務	一般	55	25	2.2	83	31	2.7	94	35	2.7
		総合分野	36	14	2.6	27	12	2.3	18	5	3.6
		キャリア総合	132	40	3.3	136	33	4.1	187	34	5.5
	社会福祉	福祉	11	3	3.7	17	2	8.5	9	3	3.0
		心理	2	1	2.0	3	1	3.0	3	1	3.0
		手話	-	-	-	4	1	4.0	2	0	-
	総合化学	環境衛生	3	1	3.0	-	-	-	3	1	3.0
		食品衛生	3	2	1.5	0	-	-	3	1	3.0
	薬剤師	公衆衛生	3	1	3.0	3	2	1.5	1	0	-
		保健師	6	4	1.5	8	1	8.0	7	5	1.4
土木(早期枠含む)	農業	16	10	1.6	26	12	2.2	20	13	1.5	
	林業	14	7	2.0	13	5	2.6	11	7	1.6	
	畜産	4	3	1.3	6	4	1.5	2	2	1.0	
障がい者対象・高校卒業程度	建築	4	1	4.0	6	3	2.0	7	3	2.3	
	機械	1	1	1.0	1	1	1.0	-	-	-	
	電気	6	2	3.0	4	1	4.0	2	1	2.0	
管理栄養士	行政	10	1	10.0	-	-	-	-	-	-	
	病院	9	3	3.0	-	-	-	8	1	8.0	

過去の受験案内や過去の試験問題の一部をホームページで公開中!



採用試験 Q&A

Q1 「〇〇卒業程度」とは、学歴要件のことですか?

A1 「〇〇卒業程度」とは、試験問題の難易度を示すもので、学歴要件ではありません。原則、年齢要件及び資格免許に関する要件が満たされていればどなたでも受験できます。詳しくはそれぞれの受験案内で確認してください。

Q2 募集職種はいつ頃発表されますか?

A2

●大卒程度(キャリア総合、土木(早期枠)) ●大卒程度(事務、技術・専門職) ●短大卒業程度(保育士)	2月上旬
●高卒程度 ●短大卒業程度(保育士以外) ●民間企業等経験者対象 ●障がい者対象	6月上旬

左記のスケジュールで決定する予定です。なお、退職者の状況等により、年度によっては募集しない職種もあります。各試験を実施する場合には職員採用のホームページやメルマガ、広報誌などでお知らせしますが、試験実施の予定については、人事委員会事務局にお問い合わせください。

Q3 併願はできますか?

A3 同じ試験種別(〇〇試験、〇〇程度)の中で、受験できるのは1職種(1コース)限りとなります。また、高等専門学校又は短期大学を卒業された方(見込含む)は、「大学卒業程度」と「高校卒業程度」の併願はできません。それ以外の試験の種類であれば、受験資格を満たせば併願できます。詳しくは、各受験案内をご覧ください。

Q4 年齢、性別、民間企業からの転職などによる有利・不利はありますか?

A4 採用試験は、地方公務員法の「平等取扱の原則」に基づいて実施されますので、年齢や性別、県外・県内の出身の別、出身大学・学部、民間企業からの転職などによる有利・不利はありません。

Q5 過去の試験問題などは公表していますか?

A5 「論(作)文試験」「集団討論」の過去3年間に出题された問題と、「教養試験」「専門試験」の例題を、職員採用のホームページで閲覧できます。「試験情報欄」をチェックしてみてください!

最後までお読みいただき
ありがとうございました!



表紙のイラストは県職員が担当しました!

表紙のイラストを担当しました。漫画やイラストを描く鳥取県職員です。鳥取県庁は優しい人が多く、私のような行政とは少し違った仕事も認められている多様な職場です。あなたの好きなことや得意なことをもっと活かせるはず! まんが王国官房 まんが専門員(会計年度任用職員)